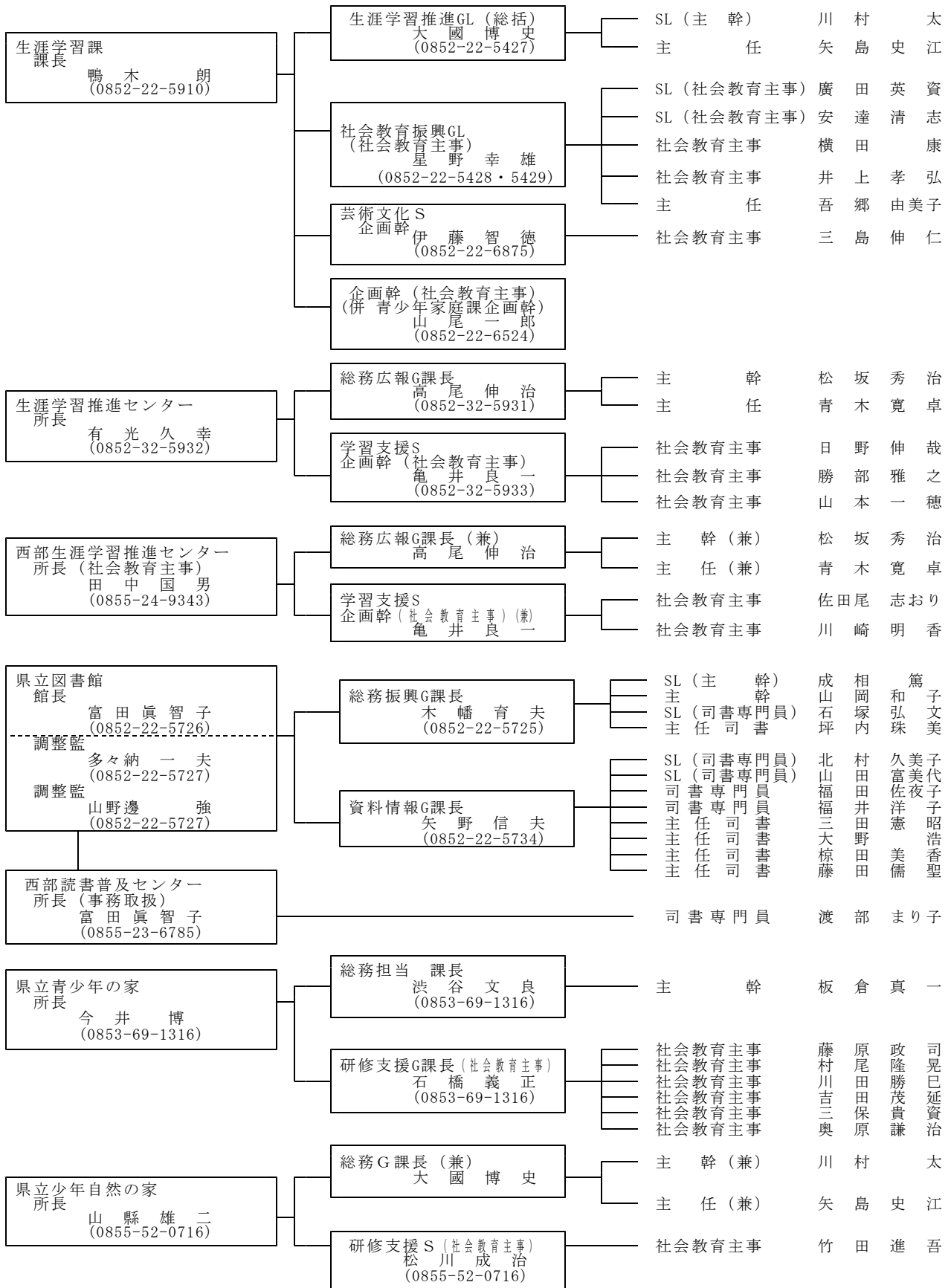


Ⅱ 主要事業の概要

生涯学習行政関係機関組織一覽



GL : グループリーダー
SL : サブリーダー
G : グループ
S : スタッフ

3 地域教育コーディネーター等名簿

松江教育事務所 所長 坂根 哲治	社会教育スタッフ 日高 淳 (0852-32-5775)	池田 哲也	松江市派遣	0852-55-5656
		和泉 雅史	松江市派遣	0852-55-5656
		須藤 健	松江市派遣	0852-55-5656
		高尾 康弘	松江市派遣	0852-55-5656
		林 和博	東出雲町派遣	0852-52-6713

出雲教育事務所 所長 高塚 寛	社会教育スタッフ 田中 晴久 (0853-30-5685)	原 元宏	雲南市派遣	0854-40-1073
		原田 尚	雲南市派遣	0853-40-1073
		山崎 延男	飯南町派遣	0854-72-0301

浜田教育事務所 所長 梶 伸光	社会教育スタッフ 佐々木 勝二 (0855-29-5709)	石橋 孝彦	浜田市派遣	0855-42-1237
		久佐 日佐志	浜田市派遣	0855-22-2612
		寺井 貴夫	浜田市派遣	0855-48-2121
		舟木 志郎	浜田市派遣	0855-45-1440
		神田 智	大田市派遣	0854-82-1600
		佐藤 徹	江津市派遣	0855-52-2501

益田教育事務所 所長 大石 克彦	社会教育スタッフ 佐々木 直 (0856-31-9676)	品川 智成	益田市派遣	0856-31-0621
		澤江 健	津和野町派遣	0856-72-1854

隠岐教育事務所 所長 池田 和広	社会教育スタッフ 田中 義人 (08512-2-9776)	浜板 健一	海士町派遣	08514-2-1222
		加多 研吾	隠岐の島町派遣	08512-2-2126

1 教育の充実 (Ⅲ-1)

乳幼児期からの発育・発達段階に応じた人づくりの大切さを学校・家庭・地域が共有する中で、一人ひとりの可能性を開花させ、ふるさとに愛着と誇りをもち、社会の一員として自立していくことができる子どもたちを育みます。

【施策】

(1) 学校・家庭・地域の連携協力による教育の充実 (Ⅲ-1-1)

家庭は、子どもに基本的な生活習慣や規範意識などを身につけさせ、心身の調和のとれた発達を促す上で第一義的な責任を負っていますが、少子化、核家族化、価値観の多様化、雇用の流動化など、社会の大きな変化の中で、教育力の低下が懸念されています。

また学校は、いじめ、不登校、学力・体力の低下、生活習慣の乱れなど、様々な教育課題に対応しており、一人一人の子どもや保護者と向き合う十分な時間を確保することが困難となってきました。

そして地域社会は、かつては濃密な人間関係を背景として日常生活の営みの中に教育力を宿していましたが、今やその力が低下しつつあり、地域全体で子どもを育む仕組みを意図的に再構築していく必要に迫られています。

このような現状を打開するためには、学校・家庭・地域が、それぞれの役割と責任を十分自覚するとともに、互いに信頼しあえる関係を築きながら、社会総がかりで教育力を充実していく必要があります。

【主要事業】

①ふるさと教育推進事業

ふるさとへの愛着と誇りをもち、美しいものや神秘的なものに感動する心豊かでたくましい子どもを育むため、地域の自然・歴史・文化・産業といった教育資源を学習素材にするとともに、地域の大人から話を聞いて学んだり、地域へ出かけて自然体験、ボランティア活動等の社会体験、生産体験、職場体験を積み重ねるなど、地域の「ひと・もの・こと」を活用したふるさと教育を県内すべての公立小中学校で実施します。

また、ふるさと教育を通じて、地域の大人が学校教育を支援する機運を醸成します。

事業名	事業内容	予算額(千円)
ふるさと教育推進事業 (生涯学習課)	ふるさとに愛着と誇りを持つ心豊かな子どもを育むため、「学社連携・融合」(＝地域の大人たちが学校教育を支援)の理念に基づく「ふるさと教育」を推進 【事業内容】 ①市町村交付金 ・県内全ての公立小中学校・全学年・全学級で「ふるさと教育」を実施するため、定額交付金(県10/10)を助成 ②地域人材養成事業 ・「ふるさと教育」に関わる地域の指導者、ボランティア等を対象とする研修会を開催	41,321

②放課後子どもプラン

放課後や休日に、年齢の異なる子どもが群れて遊んだり、体験・交流できる場を確保するため、「放課後子どもプラン」の策定を市町村に働きかけながら、子どもの居場所づくりを推進します。

また、この取組を通じて、地域全体で子どもを育む機運を醸成するとともに、保護者が様々な地域行事や活動に参加するきっかけを提供するなど、家庭と地域社会の接点づくりを進めます。

さらに、子どもたちの自発的なグループ活動や団体活動が芽生え、盛んになるよう、地域の大人や保護者の協力を得ながら支援を行います。

事業名	事業内容	予算額(千円)
放課後子どもプラン事業 (生涯学習課)	放課後や休日に、公民館や学校の余裕教室等を活用し、年齢の異なる子どもたちが群れて遊んだり体験・交流する場を提供 【事業内容】 ①放課後子ども教室運営費補助金 ・箇所数 110箇所(小学校区)程度 ・補助率 2/3 (国 1/3・県 1/3・市町村 1/3) ②放課後子どもプラン推進委員会の設置 ③コーディネーター、指導員等の養成・資質向上のための研修	67,895

③実証！「地域力」醸成プログラム

社会総がかりで教育力を充実していくためには、その基盤として県民が自ら地域の課題を掘り下げ、その解決に向けた主体的な学習・実践活動に取り組んでいく「地域力」(自治・自立の理念に基づく地域の底力)を高める必要があります。

このため、自治会、地区社協、地区体協、自主防災・防犯組織をはじめとして、地域に根ざした住民自治活動の振興を図るとともに、その中核となる公民館の機能強化を支援します。

また、公民館活動を通じて「地域力」を醸成するプロセスに光を当てながら、「地域力」の重要性について世論喚起を進めます。

事業名	事業内容	予算額(千円)
実証！「地域力」醸成プログラム (生涯学習課)	公民館が培ってきた「地域力」醸成のノウハウをモデル公民館を選定して実証することにより、「地域力」の重要性について世論喚起 【事業内容】 ・島根県公民館連絡協議会へ実証事業を委託 ・モデル公民館の選定 新規10箇所・継続10箇所程度	8,000

④地域教育コーディネーター派遣事業

～社会教育主事の専門性を活かした「学社連携・融合」の推進～

学校・家庭・地域の連携協力関係を県内各地域で具体的に組み上げていくためには、「学社連携・融合」（学校教育と社会教育との連携強化）の理念に基づく実践活動を普及拡大していく必要があります。

このため、県の社会教育主事を「地域教育コーディネーター」として市町村に派遣する取組を推進し、社会教育主事の専門性を活かしながら「学社連携・融合」の取組を積極的に推進します。

事業名	事業内容	派遣者数
地域教育コーディネーター派遣事業 (生涯学習課)	学校・家庭・地域の連携協力関係を各市町村で具体的に組み上げていくための人的基盤づくりを推進 【事業内容】 ①地域教育コーディネーターの派遣 ・市町村教育委員会へ地域教育コーディネーター（社会教育主事）を派遣	18名 (6市5町)

⑤地域教育力市町村支援事業

市町村の学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを推進することにより、子どもたちの体験活動の場と機会の充実などを図ります。

このため、地域教育コーディネーターや市町村の社会教育担当者等の資質向上を図る研修会を開催します。

事業名	事業内容	予算額(千円)
地域教育力市町村支援事業 (生涯学習課)	地域教育コーディネーターや市町村の社会教育担当者等の資質及び専門性を高めるための研修会を開催 【事業内容】 ・新任地域教育コーディネーター等研修 (年1回) ・地域教育コーディネーター等研修 (年3回)	1,124

⑥学校支援地域本部事業

学校・家庭・地域を取り巻く諸問題を解決するためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を十分自覚するとともに、互いに信頼しあえる関係を築きながら社会総がかりで教育力を充実していく必要があります。

学校支援地域本部事業は、学校と地域との連携協力体制を構築するため、地域をあげて学校を支援する機運を醸成するとともに、多様な形態のボランティア活動を掘り起こそうとするものです。

事業名	事業内容	予算額（千円）
学校支援地域本部事業（国委託） (生涯学習課)	学校と地域の連携協力体制を構築するため、地域をあげて学校を支援する機運を醸成するとともに、多様な形態の学校支援ボランティア活動を掘り起こし 【事業内容】 ①各市町村に実行委員会を設置 ・コーディネーター、ボランティア等の養成講座を開催 ②モデル中学校区に「学校支援地域本部」を設置 ・専任コーディネーターを配置し、多様な学校支援ボランティア活動を調整	80,000

⑦家庭教育の支援体制整備事業

「教育の原点は家庭教育にある」と言われ、子どもにとって家庭は、日常生活の多くの時間を過ごすところであり、家庭の果たす教育的役割は大きなものがあります。しかしながら、「過保護、過干渉」的な傾向、放任主義等による家庭の教育力の低下が要因となり、メディア漬けの日々からくる自然体験不足や生活習慣病などの低年齢化傾向、基本的な生活習慣の未定着等、様々な問題が発生しています。

こうした課題に対して、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を十分自覚するとともに、互いに信頼し合える関係を築きながら社会総がかりで教育力を向上していく必要があります。

そこで、家庭教育の意識啓発を行うため、学校と家庭、地域社会を結ぶ要として、家庭教育に大きな関わりを持つPTAと連携し、また、その核となるPTA指導者の研修を通して家庭教育の支援体制を進めます。

事業名	事業内容	予算額（千円）
家庭教育の支援体制整備事業 (生涯学習課)	地域の教育力向上や家庭・学校・地域の連携強化、教育環境の改善等を図る連絡協議会・研修会の開催 【事業内容】 ①県PTA連合会合同連絡協議会の開催 ②PTA指導者合同研修会の開催 ・県レベルの各PTA指導者の資質及び指導力の向上 ・各PTA連合会の連携強化と活動意欲の高揚	274

⑧「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業

青少年の問題行動の深刻化や青少年による凶悪犯罪の増加の背景として、社会の急激な変化に伴う住民同士の連帯感の欠如や人間関係の希薄化等による地域教育力の低下が指摘されています。

このため、地域住民がボランティア活動や家族参加の体験活動、地域の様々な課題等を解決する学習や活動などの取組を通じて、住民同士が「学びあい、支えあう」地域のきずなづくりを推進します。

事業名	事業内容	予算額（千円）
「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業(国委託) (生涯学習課)	住民のきずなによる安全で安心な地域づくり、現代的課題や地域課題の解決能力の向上など、地域の教育力の活性化を図り、実践活動に結びつける取り組みを支援 【事業内容】 ①運営協議会（島根県地域活性化推進協議会）の設置 ・社会教育関係者、行政関係者等で構成する運営協議会を設置し、域内の事業内容の検討や検証を行う ②地域活性化推進事業の実施 ・地域教育力の活性化のため、様々な活動や学習機会の提供、住民が主体的に地域課題を解決するなどの事業を実施	9,307 (見込み)

⑨地域における家庭教育支援基盤形成事業

子育てに無関心な親や不安や悩みを持つ孤立しがちな親、子育てに関心は高いが学ぶ時間的余裕のない親をターゲットに、あるいは、父親の家庭教育の参加促進などを目的に、学校・家庭・地域社会が連携・協力して家庭教育を支援していきます。

地域における家庭教育支援基盤形成事業は、身近な地域において、子育てサポーターリーダー等で構成する「家庭教育支援チーム」を創設し、学習機会や情報の提供、相談体制の充実をはじめとするきめ細かな家庭教育支援を継続的に行うことにより、家庭教育の基盤の形成を促進し、地域全体で家庭教育を支えていこうとするものです。

事業名	事業内容	予算額（千円）
地域における家庭教育支援基盤形成事業（国委託）	「家庭教育支援チーム」を設置し、情報や学習機会の提供、相談体制の充実をはじめとするきめ細やかな家庭教育支援を行うことにより、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を行うモデル的手法を開発 【事業内容】 ①家庭教育支援チームの設置 ・「家庭教育支援チーム」は、子育てサポーターリーダーや子育てサポーターを中心に、保健師、民生委員等の地域の人材で構成され、家庭教育に関する情報提供	21,720 (見込み)

(生涯学習課)	や相談対応、学習機会のコーディネート等を実施 ②子育てサポーターリーダーの養成 ・地域における支援活動全般の企画・運営及び子育てサポーターの資質向上を担う人材を養成 ③子育て・親育ち講座の実施 ・多くの親が集まる様々な機会等を活用して、家庭教育関連の学習機会を提供
---------	--

⑩子ども読書活動推進事業

「第2次島根県子ども読書推進計画（H21～25）」の策定等により、子ども読書活動を推進し、子どもたちの豊かな心を育て、生きる力を培います。

事業名	事業内容	予算額（千円）
子ども読書活動推進事業 (生涯学習課)	県内の子どもたちの読書活動をサポートし、その推進を図る 【事業内容】 ①島根県子ども読書活動推進会議の開催 ・県内における子ども読書活動の推進方策について協議。また、次期推進計画の策定や、子ども読書応援団派遣事業をはじめとした活動の助言・指導 ②子ども読書フェスティバルの開催 ・子ども読書活動の重要性を広く普及するために、年1回開催。20年度は出雲教育事務所管内で開催予定	553

⑪子ども読書応援団派遣事業

地域で活躍している読書ボランティアが、社会教育施設や学校において地域の実情に応じた読書普及活動を行うことにより、地域の読書活動推進の機運を高めます。また、読書ボランティアの自立的な活動をサポートします。

事業名	事業内容	予算額（千円）
子ども読書応援団派遣事業(国委託) (生涯学習課)	学校に限らず、社会教育施設等、広く地域の施設に読書応援団を派遣。 【事業内容】 ①放課後や休日、イベントや図書館、公民館等の社会教育施設で読み聞かせやブックトーク等を実施するため、読書ボランティアを派遣。 ②学校で実施される朝読書で、読み聞かせやブックトークを行う読書ボランティアを派遣。	4,642 (見込み)

【施策】

(2) 青少年の健全な育成の推進 (Ⅲ-1-2)

青少年が、社会の一員として必要な社会規範や自立性、社会性を身に付け、心身ともに健やかに成長するよう、学校・家庭・関係団体と連携して環境整備を進めます。

【主要事業】

① 青少年の課題に対応した体験活動推進プロジェクト

(1) 意欲を育む自然体験推進事業

○ 自立に支援を要する青少年の体験活動

今日の急激な社会変化に伴い、本県でも青少年をめぐる様々な課題として、青少年の社会的自立の遅れや社会的不適応が指摘されてきています。本事業は、そういった課題の中でも、不登校やひきこもりなど社会との関係が希薄な青少年の自立を支援するためのものです。

事業名	事業内容	予算額(千円)
自立に支援を要する青少年の体験活動推進事業 (国委託) (生涯学習課)	ひきこもりなど社会との関係が希薄な青少年の自立を支援するため、地域の経験豊かな人材や関係機関の協力を得て、様々な体験活動を総合的に実施 【事業内容】 ① 指導者・スタッフに求められる知見・ノウハウの検証 ② 持続可能な運営体制のあり方の検証 ③ 社会体験・自然体験プログラムの開発	4,000 (見込み)

(2) 多様な場を活用した生活体験推進事業

○ 都市と農山村の共生・交流に資する青少年の体験活動

今日の急激な社会変化に伴い、本県でも子どもたちの生活体験や社会体験の不足が問題となってきています。子どもたちの健やかな人間関係、主体的な問題解決能力を育むためには、地域の教育資源を活用した、多様な体験活動が不可欠であり、この事業は、そうした子どもたちに様々な自然体験活動、生活体験プログラムを提供しようとするものです。

事業名	事業内容	予算額(千円)
都市と農村の共生・交流に資する青少年の体験活動推進事業 (国委託) (生涯学習課)	自然環境に恵まれた施設や地域の経験豊かな人材を活用し、異年齢や異世代間の交流や様々な体験を推進 【事業内容】 ① 自然・文化体験と集団生活体験における、より効果的なプログラムの開発 ② 指導者やボランティアリーダーの養成 ③ 評価の工夫の検証	2,000 (見込み)

2 多彩な県民活動の推進（Ⅲ－２）

ボランティアやNPO活動など、多様な主体による幅広い分野の自主的・主体的な活動を促進するとともに、県民一人ひとりが学習活動や、スポーツ・芸術文化活動に親しみながら、生き生きと心豊かに暮らせる地域づくりを目指します。

【施策】

（１）生涯を通じた学習と社会貢献活動の推進（Ⅲ－２－１）

県民が、生涯にわたる学習を通じて自己実現を目指すとともに、学習の成果が社会生活に生かされる生涯学習社会の実現を目指します。

そのためには、個人の興味・関心に基づく自発的学習を待つだけでなく、社会教育施設（公民館、図書館、生涯学習推進センターなど）における学習支援機能の充実強化により、県民の学習活動を積極的に誘発するとともに、その成果を地域課題の解決に向けた実践活動に結びつけるなど、地域社会への主体的な参画を支援していくことが必要です。

【主要事業】

①生涯学習推進センター事業

県民の学習ニーズに応え、地域社会への主体的な参画を支援するためには、社会教育施設の職員や社会教育関係者の専門的力量を高めていく必要があります。

このため、生涯学習推進センターにおける指導者養成機能を強化し、公民館職員や社会教育に関わる各種コーディネーター、NPO関係者、PTA指導者などを対象に、学習支援プログラムなど即戦力かつ専門的スキルを高めるための研修を実施します。

事業名	事業内容	予算額（千円）
生涯学習推進センター事業（生涯学習指導者養成事業）	<p>市町村生涯学習担当者を対象として、基礎的、専門的な研修を実施することにより、担当者の生涯学習関係事業の企画・実施能力を向上させるとともに、公民館職員、学校関係者、地域リーダーが住民を対象に行う学習支援プログラムを開発・実証</p> <p>【事業内容】</p> <p>①地域生涯学習研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルを意識した生涯学習事業の推進を図るための研修の開催 <p>②指導者・担当者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館等地域における生涯学習指導者の資質向上を図るための実践的な研修 ・ファシリテーター（参加型学習の学習支援者）として必要な基礎技術を体験 ・社会教育主事講習の実施 <p>③生涯学習の学習支援プログラム推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本県の現代的課題である「子育て支援」「学校と地域の連携」「地域の抱える課題解決」等をテーマとした学習支援プログラムを作成。その普及拡大のための研修会を実施 	3,379

	<p>④視聴覚メディア研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機器を活用し指導者の養成・研修、視聴覚教材提供 	
生涯学習推進センター事業（学習情報提供事業）	<p>県民が学習に関する情報を容易に入手できるように、インターネット等による学習情報の提供や広報・啓発を行う</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報システム ・学習相談 ・情報誌「Let's（レッツ）」 ・視聴覚機器、視聴覚教材の貸出 ・書籍の閲覧・貸出 ・放送大学コーナー 	6, 049
生涯学習推進センター事業（広域的な生涯学習の場と機会の提供）	<p>県民の多様化・高度化する学習ニーズに対応した学習機会の提供体制を整備するとともに、居住する地域における課題や現代的課題について、専門的・体系的に学習する機会を提供することにより、県民が多様な学習機会を選択し、学習できるようにする</p> <p>【事業内容】</p> <p>①しまね県民大学企画・専門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根固有の資源を教材化し、ふるさと島根や地域の課題を考える講座 ・9～12月に7つの広域学習圏ごとに開催 ・講義・フィールドワーク・事例発表 ・体験学習等 <p>②高等学校開放講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校や特別支援学校等が持つ優れた人材・設備を生かした特色ある講座 ・県内の県立高校20校、特別支援学校7校で実施予定 	19, 392
生涯学習推進センター事業（講師情報提供事業）	<p>市町村に対し、情報提供、学習相談、教材等の貸出を行うことにより、住民の学習ニーズに対応</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する教材の購入 	100

生涯学習推進センター事業（子どもたちの体験活動推進事業）	市町村コーディネーター、教員、地域指導者等に対して、コーディネーターとしての知識理解と基本的な技術を習得するための研修会を開催。	272
小 計		29,192

②図書館事業

県民の高度化・多様化する学習ニーズに応え、県・市町村を通じた総合的な図書館サービスを充実するため、市町村立図書館、学校図書館に対する支援を強化します。また、子ども読書活動の推進や関係機関のネットワーク化、郷土資料をはじめとする図書資料整備とレファレンスの強化を図ります。

事業名	事業内容	予算額（千円）
図書館事業	<p>○図書館活動推進事業</p> <p>県民の多様化・高度化する学習要求に応えるため、電子メディアも活用しながら、資料提供やレファレンス等の情報提供に努め、いつでも、どこでも、だれでも学ぶことのできる環境を整備</p> <p>【事業内容】</p> <p>①図書館運営協議会 ・委員10名、年2回開催</p> <p>②図書の購入・選定・管理</p> <p>③図書館情報基幹システム運用及びシステム更新</p> <p>④館内閲覧・貸出 ・バーコード作成、複写サービス</p> <p>⑤調査相談 ・国立国会図書館オンライン回線使用</p> <p>⑥相互貸借 ・県内図書館間の資料の相互貸借の支援</p> <p>⑦図書館情報インターネット検索システム</p> <p>⑧高齢者・障害者郵送等貸出サービス ・高齢者・障害者が郵送により在宅で県立図書館の図書を借りることのできるサービスの実施</p> <p>⑨団体等貸出 ・読書グループや学校等への図書の一括貸出 ・石見部においては、西部読書普及センターを拠点に実施</p> <p>⑩研修事業 ・市町村立図書館司書職員等を対象とし専門性を高めるための研修や巡回</p>	93,837

<p>を利用した出前研修の実施</p> <p>⑪文化講座開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「出雲国風土記を読む会」「古文書を読む会」「しまね文学散歩」などの文化講座を定期的に開催 <p>⑫広報啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館報、図書館要覧の発行 	
<p>○図書館業務市町村支援事業</p> <p>県民にとって、最も利便性の高い各市町村立図書館及び読書施設等へ支援することにより、全県域にわたる図書館サービスの充実を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①配本・特別貸出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館未設置町村及び蔵書の不足している市町村立図書館に対し、長期一括大量貸出 <p>②協力巡回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館等を巡回し、図書館の運営等についての相談・指導等に応じる 	353
<p>○子ども読書推進事業</p> <p>児童図書や研究資料の収集・提供に努めるとともに、関係団体との連携を密にしなが、児童サービスの充実、親子読書の推進、ボランティア活動促進等を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①幼児・児童読書普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども室の運営、読書普及指導員の派遣 <p>②子ども読書推進講座開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こどものつどい」「子どもお楽しみ会」等の開催 <p>③学校への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館への協力貸出や団体貸出 ・市町村立図書館向け研修への学校司書の受入れ 	3,963
<p>○郷土資料整備収集</p> <p>郷土資料の網羅的な収集に努め、提供を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①郷土資料収集・保存対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県に関する古文書・古絵図等を調査・収集。保存性・利便性を高め 	16,855

	<p>るため、マイクロフィルム化、デジタル画像化を進める</p> <p>②郷土文献情報検索システム事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土人物データ作成を進め、来館のみならずインターネット利用により広く情報提供する。 <p>③郷土モニターと連携して資料収集に努める。</p>	
	小 計	115,008

③青少年の家事業

小中学生を中心とした青少年に、宍道湖の湖面活動（サバニ、カッター）など多面的な体験活動プログラムや交流の機会、宿泊研修等の場を提供することにより、心身の健全な育成を図ります。

事業名	事業内容	予算額（千円）
青少年の家事業	<p>○運営委員会 青少年の家の運営について意見を述べってもらう</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営委員15名、年2回開催 <p>○研修支援事業 湖面活動、創作活動等の自主的な研修を援助するため、講師や協力者の体制を充実するとともに参加者が様々な体験ができるよう施設やプログラムを提供</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な体験プログラムの提供による研修指導、艇指導、宿泊指導の実施 <p>○主催事業 青少年の健全育成と県民の教養及び文化の向上に資するため、サン・レイクフェスティバル等主催事業を実施</p> <p>【事業内容】</p> <p>①サン・レイクフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設・設備を開放し、施設利用者の研修成果を発表する場や体験活動の場等を提供 <p>②にこにこ土・日</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子の共同・交流体験等を通じて、家族の交流活動を奨励し、家庭教育力向上に資する（年3回開催） 「こどもの日」に合わせて、家族で楽しむ機会（湖面活動を提供する） 	79,450

	<p>(年 1 回開催)</p> <p>③サン・レイクススポーツ教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サン・レイクならではのスポーツの機会を広く県民に提供する (年 2 回開催) <p>④青少年活動支援者養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年活動をはじめとする地域活動やボランティア活動に必要な理論や技術を体験的に学べる機会を提供し、活動する上で必要なスキルの向上を図り、併せて社会貢献への意欲を高める <p>⑤サン・レイク夏楽校・冬楽校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年の体験を広げ「生きる力」の育成の一助とするため、個人で参加できる長期宿泊体験の機会を提供 (夏楽校 2 回、冬楽校 1 回開催) <p>⑥サン・レイク楽校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悩みを抱えている児童・生徒に、青少年社会教育施設を利用した、自然体験や生活体験の機会を提供し、元気や自信をつける一助とする。 <p>(年間 6 回程度開催)</p> <p>⑦環境教育に関する指導者研修及び研修支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の児童・生徒を中心に、より多くの県民が宍道湖の自然の良さを実感し、環境への意識を高める機会を提供 (指導者研修 1 回、支援事業 11 月～3 月) <p>⑧プログラム開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験や生活体験のできる恵まれた学習環境を有効活用し、環境教育や家庭教育支援事業等の現実的課題について学校等に提供できるプログラム開発を実施 <p>○青少年の家指定管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の家の施設・設備の維持管理業務を指定管理者が代行 	
	小 計	7 9, 4 5 0

④少年自然の家事業

小学生を中心とした子どもたちに、江津市の浅利富士の林間の自然を活用した多面的な体験活動プログラムや交流の機会、宿泊研修の場を提供することにより、心身の健全な育成を図ります。

少年自然の家事業	<p>○運営委員会 少年自然の家の運営について意見を述べてもらう</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員 14 名、年 2 回開催 <p>○受け入れ事業 オリエンテーリング、創作活動等の自主的な研修の支援体制を充実するとともに参加者が様々な体験ができるよう施設やプログラムを提供</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者に様々な体験プログラムを提供 ・研修指導・宿泊指導を実施 <p>○主催事業 青少年の健全育成と県民の教養及び文化の向上に資するため、チャレンジ・ザ・サマー等主催事業を実施し親子交流体験活動や自然体験活動の機会を提供</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者団体指導者研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・集団宿泊生活の教育的意義と集団生活の効果的な内容や方法について研修（前・後期の 2 回開催） ②オープンデー <ul style="list-style-type: none"> ・施設を県民に開放して、野外活動や創作活動を親子で体験し交流を深める（春・秋の 2 回開催） ③チャレンジ・ザ・サマー、エンジョイ・ザ・オータム <ul style="list-style-type: none"> ・家族が大自然の中で行動を共にし、共通の体験を通してより良い関係を築くとともに絆や交流を深める (チャレンジ・ザ・サマー 年 4 回開催) (エンジョイ・ザ・オータム 年 1 回開催) ④子ども探検隊 in 自然の家 <ul style="list-style-type: none"> ・自然との関わりを通して、様々な体験活動を行い、自然への興味・関心を高めたり、ものづくりの楽しさを 	65, 175
----------	--	---------

	<p>味わう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生ボランティアと参加者との交流を図る (年1回開催) <p>⑤わくわく体験！森と海のつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクアスでの宿泊体験を通して、魚の生態を観察したり、自然の家での体験活動を通してながら家族相互の交流を図る(年2回開催) <p>⑥子ども寺子屋体験楽校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の家で集団宿泊しながら通学し、集団生活の決まりや協調性、思いやりの心を育て、子ども同士の交流を図る。 <p>○広報・啓発事業</p> <p>広報・啓発により、施設利用や主催事業参加の促進を図る</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所報、利用の手引き、活動資料、リーフレット、入所関係資料の作成 	
小 計		65, 175

⑤生涯学習総合推進事業

社会教育委員の会、生涯学習審議会の開催、生涯学習振興プランの進行管理等を行うことにより、生涯学習推進体制の整備を図ります。

また、社会教育主事の養成及び社会教育施設修繕を計画的に実施することにより、社会教育振興の基盤を整備します。

事業名	事業内容	予算額(千円)
生涯学習総合推進事業	○生涯学習推進体制の整備 【事業内容】 ①社会教育委員の会 社会教育法に基づき、社会教育委員を委嘱し、本県の社会教育に関し、教育委員会へ助言を行う。 ②生涯学習審議会 「生涯学習推進構想」「生涯学習振興プラン」を改訂し、県民の幅広い意見を反映した全庁的な生涯学習推進計画を策定するために生涯学習審議会を開催する。 ③その他 臨時職員賃金、各種負担金	2,758
	○社会教育基盤の整備 【事業内容】 ①社会教育施設整備事業 社会教育施設の計画的な修繕等を行うことにより、利用者が快適に施設を利用できるよう施設の環境整備を図る。	11,233
	○社会教育主事講習派遣事業 【事業内容】 小中学校の教員等の社会教育主事資格取得や研修を行う。	3,922
小計		17,913

【施策】

(2) 芸術・文化の振興(Ⅲ-2-3)

文化芸術は、人々の創造性をはぐくみ、その表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものです。

21世紀を切り拓く心豊かでたくましい人材を育成するために、郷土やわが国の文化・伝統を尊重し、同時に他の国や地域の文化・伝統に敬意を払う意識を涵養することが重要です。

また学校では、いじめ、不登校、中途退学、学級崩壊などの深刻な問題が依然として存在しており、豊かな人間関係を築くため、慈しみや感動を培い表現する力がもためられています。

地域との連携に主眼をおいた事業展開がより重要であり、青少年文化活動を地域が支援するという理念に基づき、社会教育の一部として、地域とともに青少年の文化活動を推進することにより、心豊かな人材育成と芸術・文化の振興を図ります。

【主要事業】

(1) 青少年文化活動推進事業

多様な文化芸術に触れることにより、青少年の豊かな情操を培うとともに次代の文化活動の担い手を育成するため、学校、地域・文化団体と連携し、活動成果の発表機会の提供、社会人指導者の活用による技術・表現力の向上を図ります。

① 青少年文化活動推進事業

【青少年文化活動の向上推進】

島根県児童生徒学芸顕彰制度

権威ある文化系全国大会において入賞した本県の児童生徒を教育長から顕彰する。

全国大会出場校知事激励

全国大会(合唱・吹奏楽・演劇・郷土芸能・日本音楽)に出場する高校に知事激励金を授与する。

【青少年文化活動の普及・振興】

県高校総合文化祭共催

島根県高等学校文化連盟に負担金を交付し、各分野別の基幹事業を共催する。

全国高校総合文化祭への参加促進

大会に参加する生徒の交通費を補助する(補助率1/3)。

高校文化活動に関するポータル機能強化

県高文連との連携を強化し連絡・調整機能を高めるため、専任事務局職員雇用を助成する。

中学生による作品・表現活動の発表会開催

県内中学校における文化活動が総合的に発表される大会を開催する。

【地域・文化団体各層との連携支援】

高校文化活動校外指導者(社会人等)派遣

学校長から推薦された指導者を当該校に派遣(対象5専門部)する。

- 中学校文化活動校外指導者（社会人等）派遣
学校長から推薦された指導者を当該校に派遣する。
- 地域等における高校文化活動発表支援
県高文連を窓口とし、地域行事・団体発表会への参加を支援・助成する。
- ユースカルチャーの充実支援
弦楽をモデルケースとして、地域の音楽家の指導により中高生の交流を図る。

【芸術等鑑賞機会の提供】

[文化庁所管事業]

- 子どもの映画鑑賞普及事業
文部科学省選定等の優れた邦画上映（委嘱）
- 子ども夢・アート・アカデミー
「日本芸術院会員」を縁の学校に派遣し講話・実技披露（国直接執行）
- 本物の舞台芸術体験事業
芸術文化団体公演・ワークショップ（国直接執行）
- 「言葉」について考える体験事業
言語表現等について各界の第一人者による講習（国直接執行）
- 「言葉」に関する参加体験型講習の指導者養成事業
言語表現等に関する指導方法を各界の第一人者が指導し人材育成（国直接執行）
- [その他]
- 島根県児童演劇地方巡回公演（基金型）
（社）日本児童演劇協会と連携し良質で安価な児童劇を提供（県予算措置なし）
- 島根県青少年劇場小公演
（財）日本青少年文化センターと連携し良質で安価な音楽公演を提供（県予算措置なし）
- 島根県青少年音楽鑑賞事業
島根県在住の音楽家を登録し出演を仲介する（ゼロ予算事業）

事業名	事業内容	予算額（千円）
青少年文化活動の向上推進	・青少年文化活動へのインセンティブを図るため、知事から激励金授与、教育長による顕彰を実施する。	5 5 1
青少年文化活動の普及・振興	・「全国高総文祭しまね' 0 7」の成果をふまえ島根県高等学校文化連盟の運営を支援することにより、文化活動の推進を図る。 ・高校文化活動に接続する中学校文化活動の育成を図る。	1 3, 6 2 8
地域・文化団体各層との連携支援	・中学・高校文化活動に社会人指導者を派遣し、活動の強化を図る。 ・地域の文化行事や文化芸術団体が主催する発表会等への参加を推進する。	4, 3 3 5
芸術等鑑賞機会の提供	・児童演劇・音楽公演を市町村に仲介（県費予算措置なし） ・文化庁所管事業（委嘱等）	—